

Google Jamboard と学習者用デジタル教科書を活用した長文読解と音読練習 (NEW CROWN English series 3 Further Reading 2)

①読む

①書く

②個・学

②協・制

③タブ

【ここがポイント！】

③デジ教

④Google Jamboard

①「Google Jamboard を使った共同編集作業」

長文を読む前に、Google Jamboard の背景に設定された挿絵から分かる情報を英文で書かせることで、内容のイメージを膨らませる。写真描写、要約文作成、文構造理解というように、段階を踏みながら Google Jamboard を共同編集する。

②「学習者用デジタル教科書を活用した音読練習・ペアワーク」

学習者用デジタル教科書を使いながら、それぞれが自分のペースで、正しい発音を聞きながら音読練習をする。個人である程度暗唱できた後、生徒同士で、本文の一部が隠された状態でも穴あき音読ができるのか、また、隠された部分を聞き取って、正しい綴りで書けるのかを確認する。

【実践の目標】

長文を正確に読んだり、要約文を作ったりすることができる。

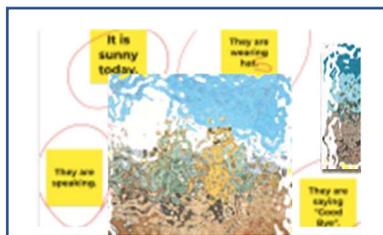
【実際の場面】

1. 絵を描写する

長文の挿絵が背景に設定された Google Jamboard をグループごとに作成し、絵から分かる情報を個人で付箋に英語で書いた。

2. 描写した英文を確認する

全てのグループでどんな英文ができたのかを生徒が発表し、共有した。内容だけでなく英文のミスもチェックし、どのグループが正確な英文をたくさん作ることができていたのか確認した。



3. 要約文を作成する

挿絵でイメージを膨らませた長文の内容を実際に読み、付箋3~4枚で全体の内容が分かるような要約文をグループで作成した。

4. 要約文を共有する

要約文を発表し、全体で共有した。Google Jamboard で行うことで、自分たちの手元のタブレットを見ながら確認することができた。

5. 長文の詳細を確認する

文の主語と述語、助動詞などに印を付けさせ、内容と文構造を把握した。絵の描写文や初見の読みもの教材の要約文が正しく作成できたのかを個人で確認することができた。

6. 個人で音読練習をする

ヘッドセットを使って個人でデジタル教科書の音声を聞き、自分のペースで音読練習を行った。文を見ずに読めるようになった部分は、ペン機能でマスクし、本文を一部隠した状態で暗唱練習も行った。

7. ペアで音読練習、ディクテーションをする

学習者用デジタル教科書を数か所マスクがけした状態で相手に見せ、穴あき音読ができるか、また、穴あき状態で音声を再生し、正確にディクテーションができるかをペアで確認した。

【成果と課題】

【成果】

○生徒にとって抵抗感のある長文読解を、Google Jamboard の共同編集機能を使いながら、段階を踏んだ活動とすることで、どの生徒も取り組みやすい状況を作ることができた。また、他のグループの意見や表現も手元のタブレットで確認することができ、自分の表現の幅を広げることができた。

【課題】

○グループで写真描写をする前に、個人で絵についての情報を考えることや、グループ作業での個人の役割について明確にしておくなど、個人の思考をより深めることができる状況を作る必要があった。

東広島市立河内中学校



第一次世界
大戦のクリ
スマスの話

絵を挿えてリッ
カーでドラフ
トしてみた。

次の日から
戦争が再び
始まり、敵
対した。

As the sun set, we sang one more song. Then slowly, regretfully, we returned to our opposing trenches. The next day, the war resumed. We were enemies again, but for a moment, there was peace on earth, good will to men.

